

防災アクションプラン（例）

防災アクションプランの目標

（例）

災害時の住民の生活維持や地域への貢献に寄与するため、日ごろから災害に対する備えをすることにより、災害に強いマンションとすること

防災アクションプランの位置づけ

（例）

本計画は〇〇マンション管理規約第△条に規定されています。〇〇マンション管理組合の組合員及び居住者は、当計画に沿って、〇〇マンションの防災力強化に努めます。

マンションの概要

名称、住所、階数・構造、戸数、住戸タイプ

マンションの防災関連情報

（例）

立地について

地形

〇〇川に近い、0.P. +〇mの平地（0.P.：大阪湾最低潮位）

避難路

大阪市地域防災計画の避難路に（面する 面しない）

災害対策基本法に基づき指定された緊急交通路に（面する 面しない）

避難所

一時避難場所 〇〇広場（西へ〇m）

災害時避難所 〇〇小学校（南へ〇m）

広域避難場所 〇〇公園（東へ〇m）（別紙〇）

周辺情報

北側、西側：木造住宅が密集している。

南側：〇〇公園に隣接している。

東側：他のマンションが立地。空地は多い

震度分布予測図（別紙〇）

浸水想定区域図（別紙〇）

マンションに備わっている防災性能、防災設備、備品・備蓄物資一覧

※法律や条令等で義務付けられているものを除く

■マンション建物全体の性能

住宅性能評価による「耐震等級（構造躯体の倒壊防止）」等級 1

住宅性能評価による「耐震等級（構造躯体の損傷防止）」等級 1

耐火建築物

電気設備の浸水対策

■各住戸の設備

吊り戸棚への耐震ラッチの設置

冷蔵庫を背面で固定するための金具を設置できる壁下地の設置

対震枠付き玄関ドアの設置

貯湯式給湯器（〇リットル）

その他（特徴があれば記入）

■共用部の設備

エレベーターに予備電源付き地震時管制運転装置の設置

防災倉庫（〇〇㎡）、かまどベンチ（〇基）、マンホールトイレ（〇基）、

AED、雨水貯留槽（〇リットル）、防災井戸 など

その他（特徴があれば記入）

■備品

かまどベンチ用燃料：炭（〇kg）、大型鍋（〇個）、レードル（〇個）、

マンホールトイレ用テント、トイレキット（〇基）、小型造水機、

高層住戸の生活場所用パーティション（〇×〇）〇枚

■救出・救助資器材の設置

（内容リスト

<参考> 大阪市防災力強化マンション認定基準

第 11 条 救出・救助資器材を 1 組以上備蓄し、災害時には周辺住民に貸し出すこと。

ただし、救出・救助資器材の内容は、別表 1 に示すものを 1 組とする。

別表 1

品 名	員 数
バール	3 本
シャベル	1 本
のこぎり	3 丁
ジャッキ	2 台
かけや	1 本
ロープ	4 0 m
救急箱	1 箱
布担架	1 台

■備蓄物資（各家庭で備蓄されるものを除く）

飲料水〇リットル（42リットル×〇戸）（消費期限：〇年）、

煮炊き不要な食糧（〇：〇箱、〇：〇食）（消費期限：〇年）、

災害時用ポータブルトイレ〇セット、シート型ホワイトボード（〇×〇）〇枚、

ランタンライト〇個、ブルーシート〇枚、カイロ〇個、ヘルメット〇個など

災害に対する備え（■：認定基準による備え、☑：当マンション独自の取り組み）

（備考）

■：必須項目です。「③建築物内部の安全性に関する基準」に対応します。

☑：選択項目です。「⑤災害に対する備えに関する基準」と整合性を取る必要があります。

※必須・選択項目以外であっても、各段階の各目的別に必ず何らかの対策を行ってください

段 階	目 的	建設当初よりの備え	管理組合の備え	各家庭の備え	方 法	想定する災害
A. 災害直後の 安全確保	住戸内の 安 全	■			家具転倒防止マニュアルの作成・配付 (家具転倒防止の必要性和壁下地に応じた対策方策や家具の配置への配慮等を明記) (中途入居者に対しても、もれなく配付) 吊戸棚に耐震ラッチを設置している(台所、居間) 冷蔵庫を背面で固定するための金具を設置できる壁下地の設置 (※冷蔵庫置き場が居間等に直接面する場合に必須) ☑家具転倒防止への配慮 ☑家具の配置への配慮 ☑家具等のガラスの飛散防止への配慮 その他(内容)	地震
	避難路の 確 保	■		☑	対震枠付き玄関ドアを設置している (玄関ドアは耐震蝶番を採用している) (玄関ドアの設置位置が躯体の壁面から外れている、または、共用廊下に面した窓の面格子は非常時脱出対応型としている。) ☑避難ルートの確認 ☑バルコニーに避難障害になるものを置かない ☑1階の各家庭では、浸水時は速やかに2階以上へ避難する (※浸水予測がある場合) その他(内容)	地震 浸水 火災
	エレベーター 閉じ込め 対 策	■		☑	エレベーターに予備電源付き地震時管制運転装置が設置されている エレベーター閉じ込め対策キャビネットの設置 (適切に維持管理を行う)	地震
	安 否 の 確 認		☑		防災名簿の作成(保管場所:) 避難完了表示ステッカーの配付 その他(内容)	地震 浸水 火災

段 階	目 的	建設当初よりの備え	管理組合の備え	各家庭の備え	方 法	想定する災害
A. 災害直後の 安全確保	救出救助	■ <input checked="" type="checkbox"/>	■ <input checked="" type="checkbox"/>		救出・救助資器材の設置 (備品リスト：バール3本、シャベル1本、のこぎり3丁、ジャッキ2台、かけや1本、ロープ40m、救急箱1箱、布担架1台) (保管場所：防災倉庫) (適切に維持管理を行う) 消火器の常備 (適切に維持管理を行う) ヘルメット〇個を防災倉庫に備蓄 (適切に維持管理を行う) その他(内容)	地震 浸水 火災
	身体へのケア	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	AEDの設置(適切に維持管理を行う) 救急医薬品の常備(適切に維持管理を行う) その他(内容)	地震 浸水 火災
B. 災害後の生活維持	飲料水の確保	■ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	■ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	■ <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	一戸1日当たり6リットルを7日分(合計〇リットル)備蓄(うち、〇日分は各家庭で備蓄することとし、残り〇日分は防災倉庫へ備蓄) (消費期限：〇年) (適切に維持管理を行う) 小型造水機の設置(水源：) (適切に維持管理を行う) 受水槽の利用 給水運搬用布バケツの備蓄(保管場所：) (適切に維持管理を行う) その他(内容)	地震
	食糧・食事の確保	■ <input type="checkbox"/>	■ <input type="checkbox"/>	■ <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	煮炊き不要な食糧を7日分備蓄(うち、〇日分は各家庭で備蓄することとし、残り〇日分は防災倉庫へ備蓄) (備蓄物リスト) (消費期限：〇年) (適切に維持管理を行う) かまどベンチの設置(〇ヶ所) (備蓄リスト：炭〇kg、なべ(〇L)〇個、レードル〇個等) (保管場所：防災倉庫) (適切に維持管理を行う) 保存食の備蓄(缶詰類、レトルト食品等) (適切に維持管理を行う) カセットコンロ等の備蓄 その他(内容)	地震 浸水

段 階	目 的	建設当初よりの備え	管理組合の備え	各家庭の備え	方 法	想定する災害
B. 災害後の 生活維持	し尿処理	■	■	■	マンホールトイレ用マンホールの設置 (〇ヶ所) (備蓄リスト:マンホールトイレ用テント (〇基)、マンホールトイレキット (〇基)) (保管場所:防災倉庫) (適切に維持管理を行う) ※ 使用にあたっては、生活用水をバケツで流す等、汚物の流下の確認を行い、排水管の破損や詰まりなどがあつた場合は、ポータブルトイレの使用に切り替えるなど適切に対処する。 ■ 携帯トイレ (または簡易トイレ) の備蓄 (〇セット) (保管場所:防災倉庫) □ その他 (内容)	地震
	生活用水の確保	■	■	■	防災井戸の設置 (適切に維持管理を行う) 雨水貯留槽 (容量〇〇m ³) の設置 (適切に維持管理を行う) 貯湯式給湯器 (〇リットル) の設置 (適切に維持管理を行う) ☑ 風呂水のため置きを実施 ※小さな子どもがいる家庭では、ふたをするなど、浴槽への転落事故防止対策を行う... ☑ バケツの常備 □ その他 (内容)	地震
	一時避難場所の確保	■	□	□	災害後の避難生活に有効なオープンスペースの確保 (児童遊園〇〇m ²) □ その他 (内容)	地震
	電力の確保	■	■	■	災害後に各住戸での生活に必要な7日分の電力供給を行える設備	地震
生活場所の確保	生活場所の確保	■	■	■	高層階に防災倉庫を設置 (共用部防災倉庫〇~〇階に各〇m ² 合計〇m ²) (専用部 (各住戸内) 防災倉庫 合計〇m ²) (備蓄物リスト:災害時用ポータブルトイレ〇セット) (適切に維持管理を行う。) 高層住戸 (11階以上) の住民の避難生活に使用できる屋内スペースの確保 (〇〇m ² :〇〇人利用の想定) (集会室 (〇人分)、ゲストルーム (〇人分)) (パーティションを防災倉庫に備蓄する。) 災害後の停電時も使用できるエレベーターの設置 (〇号機) ☑ 各住戸で避難生活を行う (〇階建) □ その他 (内容)	地震

段 階	目 的	建設当初よりの備え	管理組合の備え	各家庭の備え	方 法	想定する災害
C. ライフライン 復旧までの 生活支援	災 害 時 活 動 場 所 の 確 保	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	災害時の情報伝達や備蓄物資の配給等に活用できる場所の確保 (集会室(〇〇㎡)) その他(内容)	地震
	情 報 伝 達 手 段	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	掲示板の設置(設置場所:) (適切に維持管理を行う) シート型ホワイトボードを防災倉庫に備蓄 (災害時活動場所で利用する) (適切に維持管理を行う) その他(内容)	地震
	廃 棄 物 の 対 応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 一時廃棄物集積場所の確保(場所〇〇・〇㎡) ごみ置き場に保管できなくなった場合は、各家庭にて保管 その他(内容)	地震
	日 常 用 品 の 確 保	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 防災倉庫に備蓄 (備蓄物リスト:カイロ〇個、ブルーシート〇枚 等) (適切に維持管理を行う) 各家庭で必要なものを備蓄する (例:オムツ、タオル、ラップ、ドライシャンプー等) (適切に維持管理を行う) その他(内容)	地震 浸水
	夜 間 の 照 明	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 自家発電機の設置 (適切に維持管理を行う) ランタンライト〇個を防災倉庫に備蓄 (適切に維持管理を行う) 懐中電灯の備蓄 その他(内容)	地震 浸水

段 階	目 的	建設当初よりの備え	管理組合の備え	各家庭の備え	方 法	想定する災害
D. 日 常 の 自 主 防 災 活 動	防災訓練		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>年に1回以上、防災訓練を実施</p> <p>※防災訓練時には、高層住戸の生活場所の確認やマンホールトイレの組み立て・使用方法など、備え付けの防災設備等の取り扱い説明を適切に行い、入居者自身が取り扱い方法等を把握する。かまどベンチについては炊き出しをする等、炊き出しの方法を把握し、燃料の量が適切かどうか確認する。また、備蓄物資の消費期限を確認する。</p> <p>※津波による浸水のおそれのある17区（北区、都島区、福島区、此花区、中央区、西区、港区、大正区、浪速区、西淀川区、淀川区、旭区、城東区、鶴見区、住之江区、住吉区、西成区）に立地する当マンションでは防災訓練時に津波避難訓練を実施する。</p> <p>※津波災害（水害）時における指定緊急避難場所としての使用に関する協定書（津波避難ビルまたは水害時避難ビル）の内容を共有する。</p> <p>※防災訓練等において、最寄の〇〇消防署（TEL）に依頼し、普通救命講習を行うなど、入居者がAEDの使用方法や応急手当の方法等を把握できるようにする。</p> <p>防災に関する啓発活動を継続的に実施 その他（内容 ）</p>	地震 浸水 火災
	地域連携		<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<p>防災アクションプランを地域防災リーダーと共有する。</p> <p>津波避難ビルまたは水害時避難ビルの指定を受ける。</p> <p>マンションに備蓄している救出・救助資機材について区役所や地域防災リーダーと情報共有を行っている。</p> <p>地域の行事に積極的に参加する。</p> <p>その他（内容 ）</p>	地震 浸水 火災

地域への貢献について

地域への貢献について考慮できること

(例)

- ・災害時には、救出・救助資器材を周辺地域住民にも貸し出しする。
- ・避難路に面する部分の落下防止対策を行っている。
- ・敷地内のマンホールトイレ・かまどベンチを災害後一時的に近隣に開放する。
- ・マンホールトイレの位置を示す案内板を設置する。
- ・津波避難ビルまたは水害時避難ビルの指定を受ける。

防災関連各種マニュアル

(例)

〇〇マンション防災アクションプランは、以下のマニュアルで詳細を補完します。

- ・「〇〇マンション家具転倒防止マニュアル」
- ・「市民防災マニュアル（大阪市発行）」
- ・「自主防災活動ガイドライン（大阪市発行）」
- ・大阪市危機管理室ホームページ
<http://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/index.html>
- ・「地震による家具の転倒を防ぐには」（総務省消防庁）
- ・「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブックー室内の地震対策ー」（東京消防庁）

- ※ 防災関連情報に記載のとおり、近辺の避難路、避難所等の入った区域図、震度分布予測図および浸水想定区域図を添付する。
- ※ 災害に対する備えの設置場所・備蓄場所・空地等の確保、その他の備蓄物について、入居者が把握できるよう、配置図兼1階平面図、防災倉庫に備蓄される救出救助資器材・防災関連の備蓄物資等の一覧等を添付する。